

一級自動車工学科		2023年度		授業計画	
時期	3年C巡	単元	実習	教科名	新技術
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	日産2級TSシャシ（シャシ編）テキスト	発行日	2023年4月1日
			日産3級TSシャシ（シャシ編）テキスト		
総時限	30時限			教科担当	佐藤 一成 ●■ 竹内 司 ●■
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当					
自動車販売会社で自動車整備士として、TCS 及びABS、エア・バッグの故障診断の実務経験がある教員にて、構造、機能、制御や不具合現象確認～不具合原因の特定までの故障診断の進め方や考え方について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
<ul style="list-style-type: none"> ・日産サービス技術修得制度・テクニカルスタッフ2級の技術能力要件を柱に、販売会社で求められる、NIMに関する知識と交換・校正作業を修得する。 ・日産サービス技術修得制度・テクニカルスタッフ2級の技術能力要件を柱に、販売会社で求められる、ABSシステムに関する知識と故障診断技術を修得する。 ・国家一級国家試験に関わる新技術機構において、実車にて装備、構造を理解する。 					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか）					
<ol style="list-style-type: none"> 1.先進安全装備に対してESMに則って部品 交換及び付帯作業ができる。 2.ABSシステムの故障診断ができる。 					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
<ul style="list-style-type: none"> ・実技試験の得点と実習レポート評価（割合：実技試験点・30%、レポート評価点・70%） 合格基準：70点以上で合格 ※本実習は技能要件項目に該当し80点以上で認定となる。 評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価 評価基準：80点以上…『優』、70点以上…『良』、70点未満…『未』（未履修） 再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』 					
<出題試験項目>					
<ul style="list-style-type: none"> 実技：不具合時の故障診断実施 点検、結果、判定 不具合箇所と現象の理由説明 					
レポート：授業で実施した内容（課題等）を自分なりにまとめてレポートとして提出する。					
5. 準備学習					
※■⇒日産資格保持者 ※●⇒実務経験がある教員					

一級自動車工学科

2023年度

授業計画

時期	C巡	単元	実習	教科名	新技術
7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)					
番号	作業名	遵守事項		災害事例	チェック
	ジャッキアップ ジャッキダウン エンジン始動 測定時 その他の注意事項	ジャッキポイントに確実にセットする ・ジャッキ操作はゆっくりと行なう ・周囲に人が居ないか確認 ・リジトラックをセットする時は足を持つ ・エンジン始動時の声掛けの徹底 ・タイヤ駆動時の声掛けの徹底 ・タイヤ回転時、身体やフェンダーカバーを接触させないこと ・ドアを開いたままタイヤを駆動させないこと ・タイヤ停止後にPレンジに入れることを徹底 ・急加速、急減速はしない ・室内でエアコンを掛けないこと		ジャッキが外れ車体が落下した リジトラックの上面を持ってセットしていた為車体が急降下した際に手を挟んだ	
8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)					
実習場			座学教室		